

FRANQUEO PAGADO TARIFA REDUCIDA CONCESION 718

亜中然丁時報

発行所 亜中然丁時報社 ウスバリアタ街九八一

Director: T. MIDZUNO REDACCION: Uspallata 181 U. T. 23, 7051

御前會議開催の結果

更生新支那の國交調整方針 原案通り可決さる

【東京廿日】二十日午前十一時半宮中にて天皇陛下親臨の下に御前會議が開かれ、二十七日の閣議で決定した更生新支那の國交調整方針について...

中央政府樹立促進

全体代表大會終了 中支民衆の叫び強し

【南京廿日】去る二十八日以来、政府の傘下に集り勢力を蓄えてきた中央政府樹立促進の全体代表大會...

日本近し!

コンドル機 御迎へは 兄弟の満空機

【東京廿日】コンドル機は三十日午後五時三十分、北緯三十七度六分、東経百二十三度二十七分...

戦争はこれからだ!

軍需工業擴充の必要を 東條陸軍次官強調

【東京廿日 A、P】東條陸軍次官は主たる軍需工業家を對し、日ソ間に紛争の勃發は不可避の事實ある旨を聲明し、戦後の東洋に對する北米の脅威に對し...

汪精衛焦土作戦を攻撃

國府部内の對立抗争激化

【漢口廿日】中支軍報によれば、要領帝徳城を空襲し、軍事施設及び我が航空部隊は二十九日...

臨時參議會開催

日支關係調整 根本方針承認

【東京廿日】政府は二十九日午前九時より首相官邸に臨時參議會を開き、日支關係調整の根本方針を承認した...

我軍の手で廣東港灣改良

黃ホは將來大商港

【廣東廿八日】廣東は支那有数の大商港であり、廣東省を背後に控えている...

驅逐艦親潮進水

壯途に上った 訪日コンドル機

【舞鶴廿九日】舞鶴海軍工廠で、驅逐艦「親潮」の進水式が挙行了...

伊國上海駐屯軍

本國に方向転換

【上海廿八日】伊國上海駐屯軍は、本國に方向転換した...

我が航空隊

敵要衝猛爆

【東京廿日】外務省では豫て在外公館の整備擴充を期し...

Yamashita Line (山下汽船株式會社) 極東—紐育—南米 定期航路

Banco Municipal de préstamos Av. de Mayo 1073

Osaka Syosen Kaisya AV. ROQUE SAENZ PEÑA 616 2º PISO

大阪商船會社指定 三等切符仲次所 森川鹽澤商店

南京風物記

支那民族のねばつき

海軍文士團 小島政二郎

南京に入る。南京の命により、呉市長が、ある外に、賑やかなるべき、...

近詠雜句

和久吐月

つぎつめの時なし鐘や彼岸寺
寺の塔見えはじめたるルン寺
兄弟の昔懐かし夏休

ブエノスの女

窪川稔

スペイン語が語られフランス語してゐるに違ひない。...

見る影もないところだ。嘘をつい
阿が隠れてゐる眺めなどは、
幻滅的な名所に過ぎない。

GRAN PREMIO EXPOSICION DE LA INDUSTRIA ARGENTINA 1933 - 34
BILLARES BRUNSWICK BANDAS MONARCH
Ultima novedad "Snooker" Solicite informes

診療所
ドクトル、ピツシー担任
毎週月、水、金午前十一時より全十二時迄

齋藤染色工場
カラアア街一四一七
電話二二七七七五

A. MENDEZ
Taller Mecánico
CALLE VERA 737 U. T. Darwin 1108
新古品大小各種
カルデラアパボル販賣

CAFE JAPONES
K. UCHINO
LAS HERAS 667 TUCUMAN
内野喜吉

時計販賣
並びに修繕
御下宿

特別大賣出し
高橋秀雄
電話六〇一九四二

西和文活版印刷 ニッポン堂
サンチャゴ・デル・エステロ街九七五
電話二二二七七八六四

SE ATIENDEN PEDIDOS TELEFONICOS
CARLOS PELLEGRINI 1153
U. T. 41, Plaza 1306

ERNEST COCO
15 de Noviembre 2335 U.T. 23-2855
ケロセン廉賣

東京堂時計店
尾崎幸千代
電話二二二七七八六四

御注文は
かまぼこの
村武へ

佐藤薬草研究所
タクアア街一五八〇
電話三四一三四四

内外各種薬草
消化器病
呼吸器病
泌尿器病

トリビオゴメス
ホフマン社指定機械士

御注文は
かまぼこの
村武へ

告示

来る十二月一日より明年一月三十一日迄當館に於て昭和十四年度徵集延期事務を取扱ふべきに付關係者は左記に依り速に手つ

帝國領事館

一、在帝國外徵集延期期 昭和十四年度徵集延期期即 大正七年十二月二日より同 八年十二月一日迄に出生し

二、在留申請書 右用紙の代りに普通の「フ ロック」紙を用ふるも差支

三、在留申請書 右用紙の代りに普通の「フ ロック」紙を用ふるも差支

四、在留申請書 右用紙の代りに普通の「フ ロック」紙を用ふるも差支

在帝國外徵集延期願 一、本人 氏名 大正何年何月何日生

注意 一、三の(在留地)は凡て邦字を以て記入すること

在留申請書 一、本人 氏名 何年何月何日生

徵兵(適齡)届 本籍地 (縣市郡町村字番地)

年々賀用品 アルマナク 團扇類未だ御注文なき方は品切れに

SASTRERIA "TORRO" SARMIENTO 654 U. T. 34, Defensa 3951

KEROFIX Del Sr. ALEMAN (MARTIN) M. SEITZ Y CIA. Talleres: CHARCAS 4511

FRANCISCO SANTERO Ex mecánico de la Cia. Hoffman CONSTITUCION 3229 U. T. 45 - 0294

JUGUETERIA TORRO SARMIENTO 540 U. T. 34, DEFENSA 1687

助産婦 (入院隨意) 高見澤産院 市内ウインベルト・プリモ街一六六三

MAQUINAS HOFFMAN BELGRANO 525 U. T. 34 - 1497 Buenos Aires

PLATA BRAUN Bernardo Braun e Hilo CORRIENTES 4349 - U. T. 54 - 4111

GRAN TALLER "EL ASAHI" DE MIYAZONO HNOS. CASA MATRIZ CHARCAS 1873 - U. T. 44, JUNCAL 4366

LUIS GORI HNOS. LIMA 1029 - U. T. 23 - 2897

SEMILLERIA JUAN CALE Y CIA. Casa Matriz: 123 - PUEYREDON - 123

山田忠重 セグロラ街一九九六 電話六七四一九九

Medicinal News 28 - Suipacha - 28 淋病梅毒 肺結核新療法

輸出工藝品展準備進む

亞國通を總動員して 日本では宣傳の豪華版

在亞貿易の中心地である東京の銀座に、輸出促進の中心として、近頃諸國の輸出振興及び日亞貿易促進のため、輸出振興所が設立された。この振興所は、日本国内の各地方に支店を設け、その地方の特産品を調査し、輸出の機会を創出し、また、海外の各地方に支店を設け、その地方の特産品を調査し、輸出の機会を創出する。この振興所の設立は、日本国内の各地方の特産品を輸出の機会を創出し、また、海外の各地方の特産品を調査し、輸出の機会を創出する。この振興所の設立は、日本国内の各地方の特産品を輸出の機会を創出し、また、海外の各地方の特産品を調査し、輸出の機会を創出する。

見せる郷土藝術の粹 沖繩海協主催演藝會 愈よ來る四日開催

沖繩海外協同會亞國支部主催の郷土藝術の粹、沖繩海協主催演藝會、愈よ來る四日開催。この演藝會は、沖繩の郷土藝術の粹を、日本国内の各地方に紹介し、また、海外の各地方に紹介する。この演藝會の開催は、日本国内の各地方の郷土藝術の粹を、また、海外の各地方の郷土藝術の粹を紹介する。この演藝會の開催は、日本国内の各地方の郷土藝術の粹を、また、海外の各地方の郷土藝術の粹を紹介する。

日會役員會

日會役員會の開催。この役員會は、日會の役員を任命し、また、日會の業務を執行する。この役員會の開催は、日會の役員を任命し、また、日會の業務を執行する。この役員會の開催は、日會の役員を任命し、また、日會の業務を執行する。

ガルシア大將義姉

ガルシア大將義姉の追善活動。この活動は、ガルシア大將の義姉の追善活動であり、ガルシア大將の功績を後世に伝える。この活動の開催は、ガルシア大將の功績を後世に伝える。この活動の開催は、ガルシア大將の功績を後世に伝える。

死去

死去の訃報。この訃報は、某氏の死去に関するものであり、その訃言と弔意を伝える。この訃報の発表は、某氏の死去に関するものであり、その訃言と弔意を伝える。この訃報の発表は、某氏の死去に関するものであり、その訃言と弔意を伝える。

片々去來

片々去來のニュース。このニュースは、各地の出来事やニュースに関するものであり、その内容を伝える。このニュースの発表は、各地の出来事やニュースに関するものであり、その内容を伝える。このニュースの発表は、各地の出来事やニュースに関するものであり、その内容を伝える。

商船發着

商船發着のスケジュール。このスケジュールは、各商船の發着時刻と目的地に関するものであり、その内容を伝える。このスケジュールの発表は、各商船の發着時刻と目的地に関するものであり、その内容を伝える。このスケジュールの発表は、各商船の發着時刻と目的地に関するものであり、その内容を伝える。

御案内

御案内の事項。この事項は、各機関や団体の活動に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各機関や団体の活動に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各機関や団体の活動に関するものであり、その内容を伝える。

求入

求入の募集。この募集は、各企業や団体の求入に関するものであり、その内容を伝える。この募集の発表は、各企業や団体の求入に関するものであり、その内容を伝える。この募集の発表は、各企業や団体の求入に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

譲渡

譲渡の事項。この事項は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。この事項の発表は、各不動産や物の譲渡に関するものであり、その内容を伝える。

虫よけの王

Polilicid "PARADIN"

衣類を完全に保存するには、是非パラジンを使用せよ。効果は、ナフタリンの百数十倍、樟腦の十倍。

日本人諸君には、別冊「虫よけ」を、郵送で無料奉送。郵費（四角）を、入金五十円、市内は六包以上、郵送料を、地方は別に送料を、申し受けます。

片山製作所
バルカセ街一四七
電話 三三三・四八七

日本食料品新入荷

各種食料品の新入荷。品質優良、価格低廉。お求めやすい。

梅干	一箱	〇〇〇
干菜	一箱	〇〇〇
豆腐	一箱	〇〇〇
味噌	一箱	〇〇〇
醤油	一箱	〇〇〇
酒	一箱	〇〇〇
茶	一箱	〇〇〇
糖	一箱	〇〇〇
油	一箱	〇〇〇
粉	一箱	〇〇〇
塩	一箱	〇〇〇
酢	一箱	〇〇〇
味噌	一箱	〇〇〇
醤油	一箱	〇〇〇
酒	一箱	〇〇〇
茶	一箱	〇〇〇
糖	一箱	〇〇〇
油	一箱	〇〇〇
粉	一箱	〇〇〇
塩	一箱	〇〇〇
酢	一箱	〇〇〇

西坂商店
電話 二二二・五五五

山本實雄

山本實雄の診療時間。午後八時から午後十時。電話 二二二・五五五。

山本實雄
電話 二二二・五五五

CASA BEHAR

CAMBIOS
SAN MARTIN 298 ESQ. SARMIENTO
U. T. 33 - 2187 Y 34 - 1923

圓の兩替
市場に於る最好の條件で兩替致します。

大金兩替の節は特別値段に應じます。

サン・マルチン街 二九八
電話 三三三・二二八七
電話 三四一・一九三三

藏田書店

最新式獨逸療法
淋病 根治療法
梅毒 六〇六九一四號

婦人病 心臓 胃腸
肺 腎臓 神経系統
各科専門

Dr. A. GODEL
MEDICO CIRUJANO

最新式獨逸療法
淋病 根治療法
梅毒 六〇六九一四號

CLINICA MEDICA CANGALLO

CALLE CANGALLO 1542
ATENDIDO PERSONALMENTE POR SU DIRECTOR
Dr. A. GODEL
MEDICO CIRUJANO

最新式獨逸療法
淋病 根治療法
梅毒 六〇六九一四號

婦人病 心臓 胃腸
肺 腎臓 神経系統
各科専門

診察日 自午前九時 至午後三時 至九時
日曜 祭日 午前中
カンガージョ街一五四二

片山製作所

健康は成功の基
理想的健康帯

病者ハ健康ニ
健康者ハ體質ヲヨリ強化増進!

健康者ハ體質ヲヨリ強化増進!
空襲 刺戟、保温により、腹壓が昂まり血行が整ふ、
新陳代謝機能を旺盛にし、體質を強化せしむ。
慢性胃腸病、胃下垂、神経衰弱、不眠、便秘、無氣力、
精神の弛緩、其他體力の増進を望む方は是非一試を
みられよ。

五百個に限り特價
九百五十仙(地方
送料共金十ベソ也)

特製品定價
金十二ベソ也

片山製作所
市内バルカセ街一四七
電話 三三三・四八七

"Kerogas"

Ing. F. STUCKLER
インヘイロ アレマン
PACHECO 3260 U. T. 51 - 3252

最新型ケマドリース及び
タンクス・アプレツシオン
製作販売
諸種ケマドリース修繕
部分品販賣
日本人間に多數顧客を有し
仕事は入念迅速
電話で御一報次第至急奉
致します

Toyoken

東洋軒
純日本料理並びに并物類一切
折詰贈答の仕出し
宴会用のホールあり

東洋軒
市内バルカセ街一四七
電話 三三三・四八七

LOS COMENTARIOS INTERNACIONALES**Ruidos SIN EFECTOS**

Ante la dificultad interna y externa con que tropiezan Gran Bretaña y Francia en su reajuste de la política internacional — que no saben como separarse de la Rusia Soviética, cuyo peligro se dan cuenta ahora — agravada la situación con la extraña actitud de los Estados Unidos que no se define con claridad, y especialmente por la circunstancia ya evidente de que las condiciones del Extremo Oriente están, de hecho, definidas por la acción de "limpieza" de las fuerzas Niponas, que comienzan a implantar en China un verdadero Gobierno Nacional, que no podrá ser juguete de las potencias, las llamadas potencias interesadas en esa región, se agitan. Al ver fracasada su "protegida", la China de los caudillos, a la que le alentaron con mil y una promesas, para que resistiera muchos años contra el Japón, tratan ahora de hallar motivos de protestas contra la acción japonesa, ocultando su complicidad con China, como provocadoras de las hostilidades.

Las cancillerías, como suelen llamar aquí, o sean los Ministerios de Relaciones Exteriores de las grandes potencias están más que enteradas de la verdad de las cosas que han sucedido y suceden en China; saben perfectamente la sinceridad del Gobierno del Japón, porque este país es el único que tiene una foja de actuaciones sin mancha ni deshonra, siempre leales para con todos, porque no tiene nada que ocultar ni intenciones indignas de una nación caballeresca, pero, no sabiendo como excusarse ante sus pueblos la equívoca confianza sostenida a favor de los caudillos chinos, que les traen "la ruina" — según dicen o temen, creen de salvar su responsabilidad atacando al Japón que, contra el deseo de ellas, salió victorioso en China, a pesar de tantas ayudas de las potencias.

Es inútil. De nada valdrá ese ruido. Ni la habilidad diplomática de la escuela antigua desplegada en la Liga de las Naciones, ni la guerra económica abominable, ni las calumnias de ninguna clase que propalan por medio de las agencias noticiosas al servicio de los intereses de las potencias, tienen valor hoy ante la luz brillante de la justicia universal que sostiene el imperio del Sol Naciente. La victoria del Japón es la victoria de la verdad y está salva-

H. KATO

Única Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería

Herrera 2097 y 2111 U. T. 21-1841

Ecos del curso de Cultura Japonesa dictada en la Facultad de Filosofía y Letras

El curso de lecturas sobre temas culturales del Japón dictado en la Facultad de Filosofía y Letras de la Universidad de Buenos Aires, por el agente de la Kokusai Bunka Shinkokai, ha sido elocuentemente comentado tanto en los círculos intelectuales de Buenos Aires como en Tokio, considerándose un acontecimiento digno de todo encomio por el significado que el hecho sugiere: el primer paso hacia la preparación del intercambio de profesores entre las universidades argentinas y japonesas.

En todo caso, queda establecido un antecedente que podrá ser repetido, según la manifestación que ha hecho el señor Decano en su carta al Director de la Kokusai Bunka Shinkokai.

El Conde Aysuke Kabayama, envió un telegrama al Decano de la Facultad de Filosofía y Letras, agradeciéndole su cooperación.

A continuación transcribimos las cartas cambiadas entre el señor G. Yoshio Shinya y el Doctor Coriolano Alberini, relacionadas con las conferencias mencionadas.

Buenos Aires, Noviembre 15 de 1938

Señor Decano de la Facultad de Filosofía y Letras de la Universidad de Buenos Aires, Dr. Coriolano Alberini,
S/D.

Señor Decano:

Tengo el agrado de informar al Señor Decano que, de acuerdo con la autorización concedida por su nota S5-107, de fecha 19 de septiembre ppto., en mi calidad de agente de la Sociedad Cultural "Kokusai Bunka Shinkokai" de Tokio y auspiciado por el Instituto Cultural Argentino-Japonés de esta capital, he dictado en la aula N° 3 (Sarmiento) de vuestra Facultad un curso de cuatro conferencias sobre la Cultura Japonesa, desarrollando los temas en el siguiente orden:

Octubre 25 — La evolución cultural del Japón;

guardada con la fuerza necesaria; la falsedad, aunque fuese sostenida por numerosas naciones, no podrá tener fuerza para resistirla.

Todos los estadistas que dirigen los destinos de las potencias conocen bien el camino que deben tomar para el futuro: el camino del bien, del derecho y de la justicia, que señala el Japón. El amigo del Japón es el amigo de la humanidad: base de la paz real.

Octubre 27 — La moderna evolución del Japón;

Noviembre 3 — Las características del pueblo japonés;

Noviembre 8 — Los ideales del Japón.

He sido favorecido, a pesar de mi modesta capacidad, con una concurrencia buena, especialmente en la primera y la última disertación, comprobando con satisfacción que existe en Buenos Aires un interés no sospechado por conocer estas cosas del Oriente, y en particular del Japón.

Aprovecho la oportunidad para reiterarle mi profundo reconocimiento por su valiosa cooperación en apoyo de mi misión de difusión cultural del Japón en este país, y manifestarle, al mismo tiempo, que he informado debidamente a la Kokusai Bunka Shinkokai, la deferencia especial de que he sido objeto por parte de la Facultad, y que, según me anuncia el Conde Kabayama le ha enviado telegrama de agradecimiento por su gentileza y por su simpatía hacia el Japón.

Con tal motivo, saludo al Señor Decano con mi más distinguida consideración

Gr. Yoshio Shinya.

Buenos Aires Noviembre 22 de 1938

Señor G. Yoshio Shinya

Distinguido Señor:

Me es grato dirigirme a Vd. para agradecerle las conferencias que Vd. ha dictado en esta Facultad, bajo el patrocinio del Instituto Cultural Argentino - Japonés y en su carácter de agente de la K. B. S., sobre evolución Cultural del Japón.

Tengo el gusto de adjuntarle una copia de la nota dirigida al Director de la Kokusai Bunka Shinkokai.

Felicítandole vivamente por el legítimo éxito logrado, me es grato saludarle con mi mayor distinción y cordialidad.

(firmado): C. Alberini
Decano de la Facultad de Filosofía y Letras.

INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO JAPONES

EL LIBRO DEL TE: Por Kakuza Okakura y otros libros sobre Japón.

En Venta en la Maison Satsuma
ESMERALDA 1080

PAGINA DE ACTUALIDADES

ANIVERSARIO DEL PACTO ANTI-COMUNISTA

Tokio, 25 de Noviembre — Con motivo de cumplirse el segundo aniversario de la firma del pacto anti-comunista entre Berlín y Tokio, todos los diarios lo destacan como un acontecimiento destinado a defender las conquistas de la civilización de la anarquía que intentó sembrar en todas partes con la semilla de la Revolución el Komintern Ruso. El diario "Nichí Nichí" dice: "Con el pretexto de la revolución del proletariado Rusia persiguió una hegemonía espiritual del mundo y, en lo que respecta a China la misma política imperialista de los zares inspiró sus decisiones aun cuando sus métodos han sido muchos más hábiles, pues han buscado la complicidad de los pueblos insatisfechos en que habían puesto sus miras. Así, con la complicidad del comunismo chino ha extendido su dominio en los últimos años al Turkestán Chino y a la Mongolia Exterior, logrando así sobrepasar sus posiciones territoriales hasta alcanzar el 35 o/o del área total del mundo".

Tokio, 25 — El segundo aniversario de la firma del pacto Germano - Japonés, realizado como una reacción a la intron-

Buenos Aires, Noviembre 22 de 1938

Señor Director General de la Kokusai Bunka Shinkokai, Doctor Conde Aysuke Kabayama - Tokio - Japón.

Distinguido Señor:

Me es grato acusar recibo de su gentil telegrama en que me agradece la cooperación que esta Facultad ha prestado al Instituto Cultural Argentino Japonés en Buenos Aires, con motivo de las conferencias que el señor G. Yoshio Shinya ha dictado en el aula "Sarmiento" de esta Facultad.

Tengo el gusto de informar a Vd. que este distinguido intelectual japonés, radicado en Buenos Aires, y que tiene hijos argentinos que estudian en nuestras escuelas, se ha desempeñado muy brillantemente durante el curso de conferencias en esta Facultad, sobre "La evolución cultural del Japón", mereciendo la aprobación de las autoridades de la Facultad de Filosofía y Letras, por lo cual, como Decano, he tenido el gusto de felicitarlo.

Considera singularmente útiles estos actos culturales porque tienden a establecer una vinculación intelectual fecunda entre la Argentina y el Japón, máxime si se tiene en cuenta la alta calidad de los temas tratados.

Saludo al Señor Director con mi mayor distinción y cordialidad.

(firmado) C. Alberini.

sión rusa en la política interna de los demás países fué recordada por los gobiernos de Tokio y de Berlín, con un nuevo acuerdo de intercambio cultural que fué suscripto ayer y que abarca distintas manifestaciones intelectuales como ser: cinematógrafo, radio, conferencias, intercambio de profesores, etc.

Tokio, 25 — Con motivo del nuevo aniversario del pacto germano - japonés, de defensa contra el Komintern se recuerda que el progreso oriental del Bolcheviquismo se remonta a septiembre de 1920 cuando un congreso de los pueblos de Oriente tuvo lugar en Bakin. Lenin observó entonces que una acción en Asia prepararía la victoria sobre la Europa Occidental. Zinovieff, dijo que Rusia extendería su brazo a Asia no para que Asia adoptara sus ideales, ni por causa de la identidad de ideales para con ella, sino porque 800 millones de asiáticos eran una necesidad para la destrucción del imperialismo y capitalismo para toda Europa.

SITUACION FRANCESA ES COMENTADA EN JAPON

Tokio, 28 — Los diarios comentan extensamente los acontecimientos que se están desarrollando en Francia coincidiendo en juzgar que la situación de Francia es muy parecida a la que fuese creando el Comunismo Rojo de Moscú, en China y en España, envenenando la tranquilidad del pueblo, hasta lanzarlo a la anarquía y a la guerra civil.

El Señor N. Ikeda, al comentar la actual situación internacional, dice: El día que Francia y Gran Bretaña, admitieron a los Soviets en la Sociedad de las Naciones, colocaron el caballo troyano que tendría escondido en su interior al bolcheviquismo anhelante de extender sus tentáculos sobre todo el mundo para devorar y destruir la civilización. Tomó jerarquía un movimiento internacional agitado por hombres crueles, sin principios y sin tradición. Así pudo el Komintern, apañado por la tolerancia de los dirigentes políticos, in-

filtrarse a los partidos políticos, enrolar a sus simpatizantes en las organizaciones obreras y lanzarlos después a la lucha fratricida de China y de España y ahora en Francia, a menos que Daladier se afirme enérgicamente en el principio de autoridad.

ACTITUD SIEMPRE CORRECTA DEL JAPON

Cantón, 28 — Con motivo de la limpieza militar del ejército japonés en el Sur del Río Tonkiang las autoridades militares japonesas adoptaron rigurosamente las medidas preventivas de evitar toda clase de incidentes en la zona limítrofe con concesión británica, habiéndose concluido la empresa militar japonesa sin producir ningún incidente de carácter internacional, a pesar de los abusos cometidos por parte de las fuerzas defensoras chinas como los ataques desde los establecimientos radiotelegráficos de la concesión y la utilización de las iglesias cristianas. De acuerdo con las leyes de la Guerra, el ejército japonés ha respetado plenamente a los no-combatientes y a los refugiados chinos que actualmente se encuentran bajo la protección de los soldados japoneses.

POLITICA JAPONESA EN CHINA

Tokio, 28 — Cuando en el año 1926, el Partido Comunista Japonés fué un órgano dependiente del Komintern, el Gobierno Japonés tomó las providencias del caso a fin de evitar que la política interna del país fuese influenciada por la acción de terceras potencias, interesadas en su expansión en el Este Asiático. Merced a esas providencias, el Japón ha podido mantener su cohesión interna, y realizar su plan de engrandecimiento nacional sin el obstáculo de los elementos perturbadores puestos al servicio del extranjero.

EXPOSICION DE ARTE INDUSTRIAL DEL JAPON EN BUENOS AIRES

Realizaráse en esta capital una exposición de Arte Industrial del Japón, patrocinada por el Ministerio de Comercio e Industria del Imperio, esperándose inaugurarla el 20 de marzo próximo, en uno de los salones de la calle Florida.

LA POBLACION TOTAL DEL MUNDO

Según informaciones publicadas por la oficina de investigaciones de la Sociedad de las Naciones, la población total del mundo al fin del año 1937 era de 2.134 millones de habitantes.

El aumento durante el año citado, exceptuando a China, fué de 18 millones y corresponde a la tasa de 11 por mil.

Más de la mitad de la población mundial vive en el Asia.

LAMPARAS "YAMADA" DE CALIDAD



Luz Clara - Terminación Prolija - Selección Especial

USE LAMPARA "YAMADA"

En venta en las buenas casas del radio

DEL FRENTE CHINO

Nancing, 28 — Las informaciones telegráficas de origen chino hacen saber que el día 24 tuvo lugar en la ciudad de Hengyang, una importante conferencia militar de los altos jefes chinos alrededor del General Chang Kai Shek, en la que se resolvió la división en tres zonas del frente chino, esto es, en Cantón, Cantsi y Hunang; encargándose a las tropas comunistas el frente del Noroeste; al ejército central el del Suoreste y las provincias de Cantón. El ejército de Cantsi se hará cargo de la defensa de Cantsi y de Hunang.

Shanghai, 28 — El jefe del Poder Legislativo del Gobierno Chino se decidió a pedir la activa ayuda del Gobierno de Rusia. La versión llamó mucho la atención en estos momentos en que el Soviet ha iniciado la política de intervención activa en los asuntos de China.

Shanghai, 28 — La Marina Japonesa comunica que durante el día de ayer la aviación naval realizó intensos raids en los frentes del Centro de China, del F. C. Hankow-Cantón y del Sur con resultados inmejorables; las fuerzas chinas de las orillas del Río Chukiang fueron derrotadas totalmente.

DENUNCIAN LA AYUDA MILITAR—

Tokio, noviembre 29. — El teniente general Tojo declaró que en el Nordeste de China, el régimen del general Chian-Khai-Shek recibe a la vez el apoyo material y moral de parte del gobierno soviético, mientras que en el Sudoeste, un apoyo similar es proporcionado por Francia y Gran Bretaña. El mencionado militar agregó que difícil prever cuándo Gran Bretaña se daría cuenta de la necesidad de una actitud de cooperación y conciliación con el Japón. Según el teniente general Tojo, Francia no hace sino seguir el ejemplo de Gran Bretaña co nel fin de favorecer su cooperación en Europa y por otra parte asegurar la protección a la Indochina francesa.

LA CLAUSURA DEL RIO YANGTSE—

Shanghai, noviembre 29. — El almirante Oikawa, jefe de las fuerzas navales niponas en China, envió sendas notas a los comandantes navales de Estados Unidos, Gran Bretaña, Francia e Italia, después de lo cual fué dado un comunicado en que se dan las razones por el mantenimiento de la clausura del Yangtsé. "Nos veremos obligados a mantener nuestra decisión mientras las fuerzas chinas persistan en su actitud". Un vocero naval japonés declaró: "Nos damos cuenta de que nuestras fuerzas y establecimientos causan trastornos a los intereses de terceras potencias. La situación es el resultado de las hostilidades, y tememos que haya de continuar mientras duren las mismas".

EL SEÑOR TAKESHI JURUKAWA IRA A LIMA—

El Canciller de la Legación Japonesa, señor Takeshi Jurukawa irá a Lima en misión especial relacionada con el Congreso de la Paz.

ESCUELA JAPONESA—

Finalizó con éxito el primer año—

Los alumnos de la Escuela Japonesa de la Asociación Japonesa, que comenzó a funcionar este año con autorización del Consejo Nacional de Educación, rindieron exámenes en la Escuela Bernardo de Irigoyen, con el siguiente resultado:

De los 27 que rindieron exámenes, fueron clasificados 9 sobresalientes; 6 distinguidos y aprobados todo el resto, siendo felicitados la maestra y los niños.

La señorita Flora Kudgi, maestra y directora a la vez de la Escuela, ha sido muy cumplimentada por las autoridades de la Asociación.

ARTES INDUSTRIALES

(Del A. B. C. del Arte Japonés)

Las artes industriales tienen estrechas relaciones con el desarrollo cultural de cualquiera sociedad, por que se trata de la aplicación del arte a la utilidad diaria de la vida. Siempre se debe crear la belleza en los objetos de uso común sin perjuicio de su utilidad práctica, encausando, además, su embellecimiento de sus formas y coloridos. Este ideal en la vida práctica está ampliamente realizado en las artes industriales del Japón. Las más notables de las artes industriales del Japón, son: Cerámicas, artículos de laca, textiles y trabajos en metal.

CERAMICAS

La industria cerámica del Japón, hizo grandes progresos después que Toshiro regresó de China, en el siglo XIII, tras de pasar cinco años en ese país estudiando el arte cerámico. Fundó sus hornos en Seto, cerca de Nagoya, que luego llegó a ser el famoso centro de porcelanas del Japón y continúa siéndolo hasta el día de hoy.

Hay dos distintos aspectos de las artes cerámicas del Japón. Uno representa el gusto de los "chajin", o los devotos de la ceremonia del té, y el otro, el gusto de los príncipes feudales. El primero es un tanto exéntrico en forma y suave en color; el

segundo, rico en coloridos y hermoso en formas, de acuerdo con el sentido genérico de la palabra.

La ceremonia del té se hizo muy popular en el período de Muromachi (1334-1573) y esto causó el desarrollo de la industria cerámica en todo el país. En ellos el "Shinoyaki" y "Jó-ó-Shigaraki" fueron muy notables. El "Shino-yaki" fué hecho por un "chajin" llamado Shino Shoshin, quien instruyó a un fabricante de porcelana de Owari para confeccionar sus utensilios de té. El producto en sí era de una calidad rústica, pero fué barnizado de esmalto blanco, acribillado y generalmente pintado con diseños de flores rústicas.

Las ceremonias del té se hicieron más populares en la época siguiente de Momoyama y ahí nació la taza de té llamada de "Raku-yaki", inventada por "Chójiro" y muy apreciada por los adeptos del té, por su tacto suave y también por que en esta cerámica se conserva el té caliente más tiempo que en las otras tazas de porcelana dura. Tan excelente fué su calidad que el fabricante fué honrado por el Shogun Hideyoshi con un sello con el signo "Raku" para ser impreso en sus producciones. De ahí el nombre "Raku-yaki".

Otra clase de porcelana que representa el gusto rico y llena de coloridos, patrocinada por los príncipes feudales fué favorecida por generales de Kiushu que participaron en la expedición a Corea en el siglo XVI. Estos trajeron a su regreso de la Península, fabricantes coreanos de cerámicas, quienes sirvieron de instructores para los industriales japoneses.

Así, en satuma se vió desarrollar un tipo de diseños polieromáticos, que es conocido bajo el nombre de "Nishikide". Kagoshima, la capital de esa provincia, es famoso todavía por su porcelana "Satsuma".

En la provincia de Hizen, también en Kiushu, se iniciaron en esa época los otros estilos de porcelanas: "Imari", "Kakiemon" e Iro-"Nabeshima". Son altamente decoradas en ricos colores. Las características de la porcelana "kaki-e-mon" están en su esmalte blanco lacteado y diseños pintorescos, dejando un area grande en blanco. La Iro-Nabeshima ha sacado pocos productos de sus famosos hornos de O-Kochi. Tiene un esmalte muy suave y un tono un tanto azulado. Sus dibujos son del natural, armoniosamente adaptados a su colorido. En las porcelanas Imari se hallan a veces ciertas influencias China u Holandesa y no son tan arísticas como las anteriores. Estas porcelanas siguen produciéndose en Arita, en objetos bellamente policromados, generalmente llamados "Arita-yaki".

Estas cerámicas de Kiushu eran más o menos imitaciones de productos chinos o coreanos. Pero en el siglo XVII apareció un gran fabricante en Kioto, llamado Nisei, quien supo mejorar el standard estético del arte cerámico, dándole expresión del gusto refinado del Japón.

Kioto produce su afamado Awata-yaki y las porcelanas Kiyomidzu; en Kaga, la porcelana "Kutani". Mas, Nogoya es el centro de la producción de los objetos de uso diario a precios más moderados.

Sastrería Japonesa

Fundada en el año 1916

de S. Katayama

PIEDRAS 572

U. T. 33-5452

JUICIOS ARGENTINOS SOBRE LA POLITICA NORTEAMERICANA

El doctor Carlos Iburguren que no cree en la eficacia de las conferencias internacionales ha hecho pública su opinión de que menos cree en las Panamericanas, en las que los Estados Unidos asumen por sí, para aparecer ante el mundo, ejerciendo una dirección que ellos mismos se confieren.

La propaganda que en estos días hace el presidente Roosevelt — creada por la prensa — invocando el pretexto de proteger a las naciones sudamericanas contra supuestos ataques ulteriores por parte de países europeos, protección que nadie le solicita y que la Argentina debe rechazar, es en el fondo una postura simulada con la que el gobierno de los Estados Unidos quiere aparecer ante Europa como patrono de Sudamérica y fomenta entre los países del continente la política armamentista para que la industria estadounidense venda a estos países armas en grandes can-

tidades, redondeando así un negocio formidable.

La Argentina no necesita que otros países la protejan o la defiendan, porque nosotros sabremos defendernos bien en caso de un ataque a nuestras fronteras o a nuestra soberanía. Nuestro país debe asumir una actitud decidida para repudiar el imperialismo yanqui y la decantada doctrina de Monroe, que no tenemos por qué admitir ni tolerar.

LAS VERDADES DEL SENADOR Dr. ALFREDO L. PALACIOS

La Conferencia Panamericana de Lima, otorgará la tutela de Hispano-América a Estados Unidos, que nos defenderá de posibles agresiones? Y quién nos defenderá de la plutocracia?

Repudio con toda mi alma los sistemas totalitarios que permiten la persecución brutal del hombre por su ideología o por su raza. Creo, también, en el peligro de que los dictadores pretenden arrebatar de nuestros países, junto con las materias primas, la libertad. Pero — y aquí está

nuestra tragedia — Podríamos negar el peligro del panamericanismo, que es un disfraz del imperialismo?

Será necesario caer en la tutela de Estados Unidos para defendernos de la barbarie nazi?

Será necesario que los pueblos latinoamericanos, expoliados por las "grandes democracias", cuya cobardía, por otra parte, se ha puesto de manifiesto frente al heroísmo de la noble España, será necesario que los pueblos de Ibero-América se sometan a la tutela, realizando, con ellas, una alianza para defender idea democrática?

No lo creo, sin perjuicio de que estemos, al lado de los países hermanos, a quienes ataquen los bárbaros.

Despertemos la emoción fraternal en Hispano-América; reconquistemos la propiedad de nuestra riqueza y cuando seamos un Estado sano y fuerte, libre de feudos y deudas, recién podremos tratar de igual a igual con Estados Unidos en una conferencia panamericana.

<p>"NAMBEI" Compañía de Importación y Exportación Sociedad Anónima Telegramas "NAMBEI" U. T. (83) 3001, 3002, 3003, 3004, 3008 y 3571 T. T. Buenos Aires, 904 BARRIENTO 470 BUENOS AIRES</p>	<p>T. NISHIZAWA Representante de Mitsubishi Shoji Kaisha, Ltda. FLORIDA 229 — U. T. 33-2981-2982</p>	<p>F. KANEMATSU y Cía. Ltda. Importaciones y Exportaciones JUJUY 136 - U. T. 45, Loria 5823 y 5824</p>	<p>S. TSUJI Importador BALCARCE 682 - U. T. 33 Avda. 5744</p>
<p>H. KATO Unica Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería MERRERA 2097 y 2111 - U. T. 21-1941</p>	<p>S. YAMADA y Cía. Importadores MORENO 2039 U. T. Cuyo, 47-4354 y 4405</p>	<p>PIDA SIEMPRE Marca KANEBO PARA TEJIDOS RIVADAVIA 1210 (4o. piso) U. T. 38 - 3289</p>	<p>LA MAISON SATUMA K. YOKOHAMA Objetos de Arte y Antigüedades ESMERALDA 1080 - U. T. 31-8601 Sucursal: SUIPACHA 865 - U. T. 31-4837</p>
<p>SADAO HATTORI IMPORTADOR Especialidad en artículos de Cepillería LINIERS 649 - U. T. 45, Loria 321P</p>	<p>IIDA y Cía. Ltda. (Takashimaya) Importadores y Exportadores RODRIGUEZ PERA 162 U. T. Mayo 38-3419</p>	<p>M. OMURA Importador de artículos generales del Japón SAN MARTIN 286 - U. T. 38-2688</p>	<p>S. KAISEKI Representante de DAIDO BOEKI KAISHA LTD. Kobe, Japón Importación y Exportación MORENO 1388 - BUENOS AIRES U. T. 33 - Mayo 7286</p>
<p>KATSUDA y Cía. Importadores MEXICO 1474 - U. T. 38, Mayo 2818</p>	<p>N. HARA y Cía. Importadores BELGRANO 1470 U. T. Mayo 38-2438 y 9437</p>	<p>S. ANDO y Cía. Importadores DEFENSA 532-40 U. T. 33 (Av.) 2296;</p>	<p>NAOJI SAITO BUENOS AIRES BOEKI ASSENJO ROQUE S. PERA 616 - 7º PISO U. T. 33 - 6374</p>
<p>B. TAKINAMI Importador Casa Establecida en el año 1905 VICTORIA 733 - U. T. Mayo 38-3413</p>	<p>CARLOS C. ISHIY Importador y Exportador Bm. MITRE 341 - U. T. 33 Avda. 9782</p>	<p>JIRO HONDA y Hno. Importadores de Artículos Generales del Japón MORENO 1320 - U. T. 38 Mayo 2718</p>	<p>GUIA JAPONESA LEGACION DEL JAPON: Reconquista 336. — U. T. 31-3193. CONSULADO DEL JAPON: Reconquista 336. U. T. 31-0978</p>
<p>I. HIROTA Importador de artículos generales del Japón CHILE 1029 - U. T. 37 (Riv.) 0251</p>	<p>TAKAO ARAI Representante de B. ESPECIE DE YOKOHAMA Ltda. Avda. ALVEAR 3900 — 7o. piso U. T. 72 - 1489</p>	<p>Casa "YAMANAKA" Oriental Fine Art Curious VIAMONTE 624 - U. T. 31 7846</p>	<p>CAMARA DE COMERCIO JAPONESA: Avenida Roque Sáenz Peña 616, 7o. Piso. — U. T. 33, 1452. INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO-JAPONES: Viamonte 1436.</p>
<p>N. IKEDA The National City Bank of New York BARTOLOME MITRE 502 U. T. Avenida 38 - 4051</p>	<p>TARO MURAI Unica Casa Introdutora de Porcelana "NORITAKE" MAIPU 468 - U. T. Retiro 31-3189</p>	<p>K. YASUNAGA Compañía Argentina, Comercial e Industrial de Pescaería DEFENSA 1697 U. T. 33-8256</p>	<p>ASOCIACION JAPONESA: Patagones 840. — U. T. 23-4893. COMPAÑIA DE VAPORES O. S. K.: ROQUE S. PERA 616 - 2º Piso U. T. 33-1061 - 1062 - 1063 y 3505</p>